令和４年度版　要保存

令和４年４月８日

横浜市立平沼小学校
校長　寺　岡　　徹

風水害・地震等に対する登下校対応について

登下校の安全につきまして、平素よりご協力をいただきありがとうございます。児童の安全確保を更に万全なものとするために、災害発生時、本校は次のように対応いたします。電話連絡やメール配信が困難な場合もありますので、下の表の「ご家庭の対応」をよくお読みいただき、ご理解・ご協力いただけますようお願い申し上げます。

	発令の状況	学校の対応	ご家庭の対応
登校前	**暴風警報・大雪警報** **暴風雪警報・特別警報** **発令** ・午前６時の時点で神奈川県全域または神奈川県東部または横浜・川崎に上の各警報が１つ以上発令されている場合	**臨時休校** （横浜市立学校一斉に臨時休校になります） ※キッズクラブも臨時休業になります	○登校を見合わせる ※風水害・地震等に対する登下校対応については、学校からメール配信及び電話連絡はいたしません **※解説１・裏面に災害警報を確かめる方法が書かれています**
	「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」は発令されていないが、**強風や大雨、大雪等で登校が危険とご家庭が判断した場合**	**原則として通常授業** ※ご家庭が危険と判断して休んだり遅れたりしても、「欠席扱い」「遅刻扱い」になりません	○学校からのメールを待たず、状況をもとに家庭で判断する
	大地震発生 ・横浜市域のいずれかで、**震度５強以上の地震が発生した場合**	**臨時休校** ○発生当日と翌日は、横浜市立学校は一斉に臨時休校になります） ○授業を開始する場合、メール配信、校門への掲示等をするように努めます　**※解説１参照**	○学校が配信する 安否確認メールへの返信 をする
	東海地震「注意情報」 **「警戒宣言」発令**	**臨時休校** ※メール配信は困難と思われます	○学校からのメールを待たず、登校を見合わせる
登校後	**登校後、天候が悪化** 「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」等発表、その他の悪天候。 **地震発生** ・震度５強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで児童を帰宅させることが危険と判断 **東海地震「注意情報」** **「警戒宣言」発令**	**留め置き→保護者への引き渡し** ○メール配信にて、児童の引き取りを依頼します ○状況によっては、下校時刻を早めることもあります（この場合、キッズクラブは活動を打ち切り、学校にて留め置き・引き渡し） ○通常の下校時間帯に天候が回復すれば通常下校とする場合があります	○テレビ、ラジオ等で状況を把握し、できるだけ外出を控え、学校と連絡がとれるようにする。 ○メール配信の内容にそって児童の引き取りを行う
	大地震発生 ・横浜市域のいずれかで、**震度５強以上の地震が発生**	**留め置き→保護者への引き渡し** ○児童を学校内の安全な場所に避難させ、保護者の迎えがあるまで学校に留め置きます ○メール配信にて、状況と対応を伝達するよう努めます	○メール配信等、情報が届くまで時間がかかると想定されるので状況を判断して児童の引き取りを行う ※引き取りがなかった児童は、保護者の迎えがあるまで学校に留め置きます

※解説１　早朝のメール配信やホームページの書き換えは、職員の被災、停電、メールシステムダウンなどで、不可能な場合や、または遅れる場合があります。**メール受信の有無で判断しようとすると、警報が出ている悪天候の中に登校してしまうなどの危険が生じますので、まずは「警報」により、各ご家庭にてご判断ください。（裏面参照）**

「警報」の発令状況をいつでも知るには、次のような方法があります

①**地上波デジタルテレビ放送**で、リモコンの「ｄデータ連動」を押すと、各地域で発表されている警報・注意報、災害情報などをリアルタイムで確認することができます。

②**パソコンやスマートフォンなどを活用**することで、様々な方法で気象情報を入手することができます。以下は「横浜市防災計画」で推奨されている方法です。必要に応じてご活用ください。

横浜市では、次のような方法で、市民向けに気象情報等の提供を行っています。
確認したいときに、比較的容易に情報を得ることができますので、ご活用ください。

１ 横浜市危機管理室ホームページ「横浜市一般気象情報」

（１）インターネットに接続し、横浜市ホームページ（http://www.city.yokohama.lg.jp/）の左上段「暮らし・総合」→「防災・救急・防犯」→「防災・災害」→「防災情報」の順にクリックし、「気象警報・注意報」をクリックしてください。

（２）表示された画面で、神奈川県内の各地方の警報・注意報発表状況が表示されます。「横浜・川崎」の項で、「横浜市」をクリックすると、横浜市内の発表状況を確認できます。

２ 横浜市水防災情報ホームページ（携帯電話版）

（１）携帯電話（パソコンも可）でインターネットに接続し、次のＵＲＬを入力してください。
http://www.bousai-mail.jp/yokohama/

（２）表示された画面で、「３ 気象警報・注意報」を選択すると、横浜・川崎に対し、直近の時刻に発表された情報が表示されます。

（３）さらに、「現在の注意報・警報へ」を選択すると、その時点での、横浜・川崎に対する警報・注意報発表状況が確認できます。

３ 横浜市「防災情報Ｅメール」配信

上記２「横浜市水防災情報」の内容は、あらかじめメールアドレスを登録すれば、電子メールで受信することができます。各種気象警報の発表などを情報として受信したい場合は、その情報の種類ごとに任意に設定しなければなりません。

登録を希望する場合は、携帯電話（パソコンも可）で、上記２の「横浜市水防災情報」ホームページから手続きをしてください。

【注意点】

（１）情報料は不要ですが、電子メール受信に関する通信料は受信者の負担となります。

（２）通信インフラの性質上、遅配や配信されない場合があります。

（３）携帯電話等で、メールの着信制限を設定している場合は、防災メールのアドレス(yokohama@bousai-mail.jp)から着信できるように設定する必要があります。

※警報発表状況に関するその他の確認方法

〇テレビのニュース番組等の「気象情報コーナー」等で、各地の警報発表状況が放送された場合に確認できます。ただし、休校判断時刻前後に放送されるとは限らないことに留意の必要があります。

〇ＮＴＴの「１７７」では、電話をかけた時点で警報等が発表継続中であれば、冒頭で放送されます。ただし、利用が集中した場合、つながりにくくなることがあります。